

# スカウトみやぎ

ボーイスカウト 知ってる？

制服に付いているバッジ(記章) カッコイイね！

2022.7.1  
NO.58

専門的な技能を身につけたことを証明するこのバッジは「技能章」。  
 こども達が得意とする分野に合わせて技能にチャレンジ、取得したことを表したバッジ  
 です。ボーイスカウトの仲間になって、チャレンジしてみませんか！

このバッジ(記章)の画像は、ボーイスカウト日本連盟ホームページより提供いただきました。



◆ 詳しいバッジ(技能章)の  
 紹介は、ボーイスカウト日本  
 連盟のホームページをご覧下  
 さい。左記のQRコードから  
 もご覧頂けます。

SAFE  
FROM  
HARM



そなえよつねに  
**ボーイスカウト**



### 「受章しました」 泉第1回 ローバースカウト隊 木幡明

僕が富士章を目指した動機は、世界ジャンボリーやスカウトフォーラムといった大きな大会に参加したことだ。  
もともと富士章に興味を持っていたが、菊章を取った後モチベーションを上げることが出来ず、時間的にも厳しいと思っていた。  
このような状況でしたが大きな大会に参加し、他のスカウト達と交友を深めていく内に、全国に富士章を目指している仲間がいるということや、県内の仲間と切磋琢磨出来たこともあり、取得に向け、楽しみながら、苦勞を感じずに取り組めたのだと思う。  
これから富士章を目指すスカウトは、同じ目標を持つ仲間と富士章受賞に向け、切磋琢磨しながら取り組んでみては。ぜひ、頑張ってください！！

### 皆様ありがとうございました 泉第1回 木幡明 母 純子

スカウト一家に育った私は子供をボーイスカウトに！と思っていました。小学1年の秋、ビーバー隊の体験に参加すると彼は直ぐに活動の魅力に惹かれ入隊を決めました。  
NSJ.WSJを経験し、大学受験を控えながら富士章チャレンジを始めました。自団にVS活動を一緒にする仲間が居なかった為、NSJ.WSJの仲間に声をかけていただき、皆一様に勉強、部活に忙しい中、スケジュール調整しながら活動していました。  
ところがコロナ感染拡大で活動自粛。一年の猶予がある！と、現役富士章を諦めつつ、それでも仙台第1団VSの皆さんと連絡をとり、受験勉強をしながら完成した最後のレポート提出。努力が実り、我が一族で初めての富士章に！ 弥栄！ そして私たち兄弟をBS活動に導いてくれた父に！ 弥栄！ 「父が元気なうちに富士章を報告して！」という私の願いを叶えてくれた息子に 感謝の弥栄！  
最後に、泉第1団、仙台第1団の皆様ありがとうございました。



### ～ 公式Instagram開設しました ～

#### 宮城県連盟公式 Instagram



ボーイスカウト宮城県連盟(以下、県連)では県内各団の活動や県連からの情報発信を行うため、公式Instagramを開設しました。  
随時更新しておりますのでご覧ください。

「boyscout\_miyagi」「ボーイスカウト宮城県連盟(公式)」で検索、またはQRコードからアクセスしてください。



#### 第18回日本スカウトジャンボリー 宮城サテライト会場 Instagram



県連では、18NSJ関連の活動や情報を掲載する専用Instagramを開設しました。  
主に大会期間(令和4年8月5日～10日)の宮城県サテライト会場から記事を発信する予定です。

「bsmiyagi18nsj」「ボーイスカウト宮城県連盟18nsj」で検索、またはQRコードからアクセスしてください。

#### #ハッシュタグ 知ってる？

開設したInstagramやツイッター。多くの方に見てもらいたいですよね！投稿を見てもらえるよう、検索してもらえるよう #ハッシュタグを付けて投稿してみてくださいね。(効果的な付け方、正しい付け方はネットで調べてみてね！)

例) 「投稿文」 + #ボーイスカウト #キャンプ #日本ジャンボリー #宮城県  
ハッシュタグの#は半角で、キーワードの後にスペースを入れるのを忘れずに！



## 楽しみがいっぱい！ 白石第1回 カブスカウト隊 志村慶太

カブスカウトでは友達をたくさん作って、仲間と協力している色々な活動に挑戦したいです。楽しみなことは、自然に触れて活動することです。



## 経験を通して！父 志村幸夫

入隊させたきっかけは、上下関係や考える力、自主性や協調性などが身に付くようにと思い、職場の方に紹介していただき入団させました。

活動では、仲間と協力することや自分で考えることの大切さ、人の話を聞くことで身に付くことがたくさんあるので、いろいろな経験を通して学んでいってほしいです。『やってみたい！』の気持ちからたくさんの経験が生まれるよ！頑張っってね！



## 一人で出来るように 泉第1回 ボーイスカウト隊 伊藤絹香

キャンプの準備から後始末まで、テント設営・宿泊を全部一人で出来るようになりたいです。また、早く2級に進級してやれることを増やしたいので、自分から積極的に意見しようと思います。

ボーイスカウトの経験や体験、全てを楽しみにしています。特に楽しみにしているのは、みんなで協力して美味しい料理を作って食べること、他の団の人と活動したり、話したりすることです。

## 明るく☆ 楽しく♪ 元気よく！ 保護者 伊藤雄二

見学の際、3つの強いインパクトを受けてすぐに入隊を決めました。「想像を超える素晴らしい体験」「上級スカウトの受け答えや動きが強烈に立派」「指導者とスカウトの関わり方と姿勢に心動かされた」。

明るく☆ 楽しく♪ 元気よく！スカウト活動にチャレンジングに取り組んで、ちかいとおきてを体現するようなスカウトに成長してほしいです。ファ・イトー！。お父さんお母さんも応援しているよ！全面協力していくよ ^\_^。



## 沢山の経験が息子の成長につながるのでは 泉第2回 保護者 九里祥代

小学2年の時、息子は学校で配られたボーイスカウトの案内を見て、自ら体験入隊を希望しました。その時の忍者になりきる体験は、今まで経験したことの無い活動だったようで、目を輝かせて楽しんでおりました。

息子はすぐに入団を希望しましたが皆についていけるか保護者として不安なところがあり、隊長に事情を説明したところ、何度か体験してみたら検討してはということになりました。

様々な活動に参加する様子、先輩スカウトや指導者に接して頂いている様子を見て、息子が安心して関わっていること、沢山の経験が息子の成長につながるのではと思い、入団することに決めました。

泉第2団の皆様、親子共々今後ともよろしくお願い致します。



## 上進するほど楽しいよ！ 仙台第1回 ベンチャースカウト隊 菅原 樹

ベンチャー隊に進級して挑戦したいことは、年に一度ある50キロハイクです。ボーイ隊の時、毎年30キロを楽しく歩くことが出来ていたのですが、ベンチャー隊の50キロハイクを体験したら、もっと楽しくなるのか、キツイのか気になっているからです。

楽しみにしていることは、ベンチャー隊のキャンプです。理由は、ボーイ隊のキャンプでは出来ないようなことに挑戦できると思ったからです。

学校とベンチャー隊との両立を上手くしていきたいです。



## 頑張った後の、達成感と充実感 保護者 菅原 修 (現カブスカウト隊 隊長)

息子が当時ビーバー隊に入隊したきっかけは、妻の友人からの紹介でした。息子と同年だったということもあり、分からないことだらけでしたが、分からないことはいつでも気軽に聞けるという安心感の方が大きく、あれよあれよという間にベンチャースカウトの制服を着ていたと思います。

スカウトを続けていくことは大変かも知れませんが、でも大変と思うということは、頑張っている証拠でもあり、頑張った後は、その分だけ達成感、充実感が待っています。

共感したお父さん、お母さん、是非ともご一緒に指導者になってみませんか！

(現CS隊長)



### 活動が息子の好奇心を高めている 石巻第6回 カブスカウト隊 デンリーダー 油谷智子



兄がボーイスカウトに入隊しており、スカウト活動を身近に感じておりました。そのため息子が生まれた時から、いつかはボーイスカウトに入隊させたいという思いがありました。現在、息子はカブスカウトに、私はカブスカウト隊デンリーダーとして活動しております。地図を見ながらの街歩きや防災飯作りなど、普段家庭で出来ない多くのプログラムを体験させていただいております。



最近息子は、ナイフで木を削ったり石を磨いでナイフ型石器を作ったりして、庭で野菜を刻みながら縄文ごっこを楽しんでおります。カブスカウトの活動が息子の好奇心を高めていると強く感じております。

これからもスカウト活動を通し、1つでも多くの事を感じ、学び、楽しい事を発見チャレンジして欲しいと思います。

### 僕は釣りに行くのが大好きです 石巻第6回 カブスカウト隊 油谷 明

僕は釣りに行くのが大好きです。初めてのチャレンジ賞は夏休みに釣った魚についてまとめ、フィッシャーマンをもらいました。

カブ隊の集会で学んだロープワーク。釣り活動の時、それを利用してしかけを作りサバを釣りました。釣ったサバは包丁で切り、唐揚げにしてみんなで食べました。

初めて家族以外と釣りに行ったり、みんなで釣ったサバを食べたりして、ますます釣りが好きになりました。

去年ロープを使って立ちかまどを作る練習をしました。今年は作った立ちかまどで本当に火をつけ、ごはんを炊いてみたいです。



### 楽しみにしていること 岩沼第1回 ビーバースカウト隊 加藤将杜

ぼくがビーバー隊で楽しみにしていることは「忍者ごっこです」。なぜかという、このあいだの忍者ごっこがすごく楽しかったからです。

タイムトラベラー救出も、もう一回やりたいです。あと、集合して活動が始まるまでビーバースカウトの友達と遊ぶのが一番楽しいです。

### 自分ができることをしっかりと 石巻第2回 ローバースカウト隊 富士原睦矩



私がローバー隊に上進するにあたり、挑戦したいこと楽しみにしていることがあります。挑戦したいことは、日本スカウトジャンボリーや世界スカウトジャンボリーに参加することです。新型コロナウイルスの流行によりスカウト活動に様々な制約が生じました。昨今、全国規模で感染者が減少傾向にあり、日本・世界全体としてウイルスと共存していく道を歩み始めています。制約が緩和されていく中で、自分ができることをしっかりと見極め、活動に励むことができればなと思います。



楽しみにしていることは、ローバースカウトという視点から後輩の成長を感じることです。今まで培ってきた技術をより洗練したものにするべく活動を行うと同時に、その技術を後輩に教え伝えなければいけないと思っています。優秀なスカウトを育てていくためには、自分自身をも成長させていく必要があると思います。

そのために、ローバースカウトとしてより一層精進してまいります。

### ローバー隊への上進おめでとう 石巻第2回 ベンチャースカウト隊 隊長 青木儀則

ベンチャー隊在籍時はコロナ禍での行動制限もあって、上進への意欲も低下しているように感じていたが、君自身によって新しい扉は開かれたのだから、これからも未来に向かって挑戦し続けるスカウトであることを願っている。

そのためには、常に自らの足元をしっかりと把握し、実現したいことを常に意識する。意識をすれば行動が変わり、情報過多でも欲しい情報が必ず見つかるから確実に入手する。それを以って実現を達成し、小さな成功体験の積み重ねをもとに次の目標を定め挑戦する。

意識することの大切さはスカウト運動のモットーである「そなえよ つねに」で沁みついているはずだから必ず出来ると信じている。健闘を期待する。



### たくましさを感じました 塩釜第1回 ボーイスカウト隊 保護者 上田風吹

4人の弟妹の世話をよくしてくれる優しい長男。家にいると保護者のようになるので、自分の経験や時間を大切にしたいと思い習い事を探しました。

マイクラフトというゲームが好きで、実際にサバイバル術を身に着けたいという彼の希望から、ボーイスカウトに入団させて頂きました。

前回の訓練キャンプでは雨具を忘れ、大変だったにも関わらず「次忘れなければいいよね」という切り返しに、たくましさを感じました。

これからもボーイスカウト活動を通じて、彼の成長を楽しみたいと思います。

## 班の結束力を高め、5泊のキャンプ生活へ

塩釜第1回 ボーイスカウト隊 島津優佳

私は8月に行われる日本ジャンボリーで頑張りたいこと、楽しみなことがあります。頑張りたいことは、日頃培ったスカウト訓練を生かし、班の仲間たちと協力して様々なプログラムに挑戦したいと思います。

特に、紛争・気候変動・感染症・貧困など私たち人類がこれまでになかったような多くの課題に直面している今、SDGsに関するプログラムを通して何を学べるかがとても気になります。

楽しみなことは、たくさんのスカウト仲間と交流できることです。あと2回の訓練キャンプを経て、班の結束力を高め、5泊のキャンプ生活へと臨みます。

ASPIRATIONS FOR THE 18NSJ.

## ハイキング・森林セラピー体験 迫第1回 ビーバースカウト隊 隊長 小野寺純

令和4年5月29日(日)、迫第1回BVS隊とCS隊はNHKの朝ドラ「おかえりモネ」の撮影が行われた登米市(とめし)登米町(とよままち)の登米ふれあいの森セラピーロードでハイキングと森林セラピー体験を行いました。

登米ふれあいの森は、コテージやキャンプ場などを備える登米森林公園が入口となっています。セラピーロードは公園の東側に全8コースが整備されています。森林内はスギ、コナラ、エゴノキ、タニウツギ、マユミ、タガネソウ、ツツジなど、77科359種の維管束植物が確認された植生豊かな地で、四季折々の景色の変化も楽しめます。

ハイキングは4年生のカブスカウトがビーバースカウトを先導し、例年と違うルートを進みました。途中、案内表示板を全スカウトで確認しながら起伏のある山道をどんどん進んでいくと次第に涼しくなり、風も吹いて新緑の匂いに包まれていることを実感しました。

昼食後体力の残っているスカウトたちは、森林公園に移動しアスレチック遊具で遊びました。落差のある雲梯や、丸太登り、ターザンロープなどでたっぷり汗を流しました。

コロナ禍で、活動が制約される場面もありますが、スカウトにとっても保護者にとっても楽しい一日となりました。

今後も野外での活動を中心に活動していきたいと思います。



## 元気いっぱいの石6カブッコ達

石巻第6回 カブスカウト隊 隊長 橋本浩一

石巻第6回カブスカウト隊は「地元でチャレンジ冒険」を2022年度の年間テーマに活動しています。6月5日は「街中ハイキング」に挑戦しました。

- テーマは、
- ①地元石巻市のマンガ文化を知る
  - ②仲間とハイキングを楽しむ
  - ③交通安全を身につける

スカウト達は石巻駅から石ノ森萬画館までの『マンガロード』を、地図を頼り、ヒーロー像を探しながら、街中ハイキングをしました。ゴールの石ノ森萬画館では『シージェッター海斗』と記念撮影。パッシャ！誰もが知っている地元石巻のヒーローと共に石巻の未来を創る、元気いっぱいの石6カブッコ達でした。

※ QRコードは 石巻第6回のfacebookページ「いいね！」「フォロー」よろしくお願いしますね！



## 秘密任務を達成せよ。ビーバー忍者

岩沼第1回 ビーバースカウト隊 隊長 加藤光巖

5月のある日ビーバースカウトが下忍修行をしていたところ、「竹駒神社の秘密の情報が狙われている。スパイを見つけ出し、情報流出を守れ。」という秘密任務が下った。

スパイが参拝にきたところを発見・追跡し、奪われた情報を取り返すことに成功した。

怒ったスパイに忍者刀と手裏剣で反撃！みごとスパイを捕まえて、殿(竹駒神社の宮司)に報告できました。

はじめ、モチベーションに差がありましたがスパイが現れた瞬間に忍者モードスイッチオン！ものかげに隠れる仕草が様に。スパイとの戦いも楽しみました。これからも「ワクワク」を大切に様々なプログラムを工夫していきたいです。



## コロナによる対面活動が解除されて 仙台第27回 通信連絡員 金山 瞳

4月3日コロナによる対面活動が解除されてから初めて実施した活動は「ぼくらのサバイバルウォーズ」の映画鑑賞を行いました。スカウト活動を通してライバル意識のある2つの団。最後は結束して問題を解決するというスカウト精神は素晴らしいと改めて思いました。4月29日から5月1日、奥松島キャンプ場（松島自然の家）において、岩沼第1団とともに第18回日本スカウトジャンボリー参加のための訓練キャンプを行いました。



当日の天候は大雨。とても寒く夜にみぞれとなったため、バンガローに避難をしました。やはり「そなえよ常に」ですね。日本ジャンボリーに向かっていろいろな訓練にチャレンジしていきたいです。寒さが厳しかったのでみんなでスウェーデントーチを囲んで暖を取りました。こんな小さな火ですが、すごく暖かかったです。



## 石巻第2回育成会総会及び入団・上進式挙行 石巻第2回 団委員長 松本公一



去る4月23日（土）、石巻市河南旭山農業体験実習館「コロボックルハウス」にて石巻第2団の令和4年度育成会総会と入団・上進式を挙行了。

当回は例年、育成会総会を行ったあと、その流れで入団・上進式を行うことにしている。より多くの育成会員（保護者）が参加して頂くことを狙いとしている。

当日も多数の育成会員（保護者）が参加し、營火を囲んだ入団・上進式では、対象スカウトが緊張の中「ちかい」と「やくそく」の式が行われ、晴れてそれぞれの隊に入隊することが出来た。

石巻第2団の教育方針である「あいさつができること。」「やくそくを守ること。」「感謝のこころを持つこと。」を守って立派なスカウトに成長することを祈ります。さあ活動開始です！



## よりジャンボリーを楽しめるように 泉第1回 ボーイスカウト隊 隊長 三枝 慎



今年2月からの対面活動自粛期間中、泉第1団BS隊ではリモート集会にて年間計画作成、手旗ゲーム、キムスゲーム、ハイク計画を行い、その時に出来る環境で、スカウト活動を継続してきました。

対面活動が再開してからは、2級挑戦ハイク、延期していた団合同上進式、BS隊入隊キャンプ、ジャンボリーに向けた東部地区合同訓練キャンプを行っております。

特に今年のBS隊はジャンボリーに向けてキャンプ生活に慣れること、スカウトスキルを向上させることで、よりジャンボリーを楽しめるよう準備を行っております。



## 山野草を知ろう!! 仙台第37回 通信連絡員 吉田幸弘

【問題です】左の写真に写っている山野草の葉っぱは食べられるでしょうか？

→ 正解は、食べられます。

学名「モミジガサ」と呼ばれる貴重な山菜です。仙台では「シドケ」と呼んでいる方もいます。このモミジガサによく似た葉っぱの山野草があります。それは毒性が強い山野草「トリカブト」です。比較写真を掲載します。見極めてください。

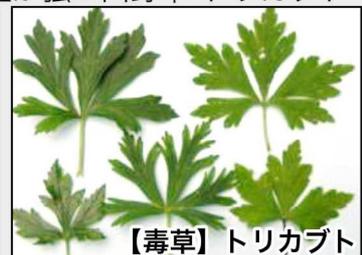
先日、ニュースで「ニラと思って調理したら毒性のあるスイセンの葉だった」というニュースが流れたのを覚えていると思います。この記事を見て皆さんは「わからない！不安な山野草は警戒が必要！」と感じられたと思います。

それは正しい判断です。そこから一歩踏み込んでこれはどんな植物の名前なのだろう、ネットや図鑑を使って調べるなどの行動を起こしててみてください。

そこに植物の良さを感じられ、興味が沸くと思います。



【食用可】モミジガサ



【毒草】トリカブト

葉は掌状で、基部まで切込みません。葉は、3または5に深く裂けます。

コロナ禍の沈静を願って 白石第1団 ボーイスカウト隊 副長 足田秀應

白石第一団では来る18NSJに向けて目下、訓練中。現在、班員減少とコロナ禍が重なって班員4名。内訳は中学1年1名、小学6年3名。班員全員が野営経験ゼロの状態で行っております。自分も副長に任命されたばかりで、大会に向けた訓練も日々の活動も、全てが手探りの連続。何もかも不安からのスタートでしたが、班員の好奇心と活動意欲に救われ、団委員・他の指導者、駆け付けてくれるローバースカウトの皆さんの助けを受け、5月・6月と2回の訓練キャンプを行うことができました。



白石第1団は、これからも日々成長で18NSJに向け一致団結、頑張っていきたいと思っております！

「新しい仲間の加入とボーイ隊の復活！」高清水第1団 ボーイスカウト隊 隊長 長谷川好一

ボーイスカウト高清水第1団では、6月12日（日）にコロナ過により延期していたカブスカウト入隊式とボーイスカウト上進式を高清水コミュニティセンターで行いました。

カブ隊には新しく3名のスカウトが隊旗に「やくそく」をして入隊しました。隊長からの活動計画の話に目を輝かせて聞き入り、期待に胸を膨らませていました。

ボーイ隊には2名のカブスカウトが上進しましたが、休隊からのスタートになりますので、3年ぶりの復活です。迎える先輩スカウトもなく「ちかい」も緊張気味でしたが、初級章取得に向けての第一歩を踏み出しました。

当団は今年度発団60年を迎えました。小さいながらも高清水で灯し続けたボーイスカウト運動の光を絶やすことなく、これからも歩みはゆっくりですが、活動を続けていきたいと思っております。



知ってる？ ボーイスカウト !! キャンプや募金活動のほかにも魅力がいっぱい！ ボーイスカウト！

男女問わず、全国各地で活動

ボーイスカウトは、成長段階に応じた5つの部門で構成しています。1995（平成7）年からは、女子も加入できるようになりました。キャンプや奉仕活動などさまざまな活動に、男女差別なく一緒に取り組んでいます。

小学6年生～中学3年生

BOY SCOUT

中学3年生9月～18歳

VENTURE SCOUT

キャンプやハイキングなどの野外活動を通じて、それぞれが役割をもって行動し、リーダーシップや協調性、社会性を身につけます。奉仕活動なども積極的にを行い、自分のことをするだけでなく、他の人の役に立ち喜びを学びます。

富士スカウト

さまざまな経験や知識を身につけ、心魂をそなえたスカウトに育てられる。日本全国約5,000人の会費を誇る。受審者は累計約5,000人。近年は平均で毎年200人が受審しており、年間受審者の中から選ばれた全国の代表スカウトたちによって、年に一度、富士山頂へ「高天原」を登ります。ちなみに、アメリカ連邦では最優秀のスカウトを「イーグルスカウト」とよび、月間をかけた宇宙飛行士12人中11人がイーグルスカウトを含むスカウト経験者です。



モットーは「ながよし」

小学1年生～2年生

BEAVER SCOUT

集団での活動に慣れながら仲間と仲良く遊ぶこと、自然に親しむこと、楽しみや喜びを分かち合うことなどを目標に、さまざまなことに挑戦します。

モットーは「いつも元気」

小学3年生～5年生

CUB SCOUT

自分で考え自分のことは自分でする、みんなでルールを作って仲良く遊ぶ、自然や社会と触れ合う。これらを通じて自立心や想像力を養います。

18歳以上 25歳以下

ROVER SCOUT

ボーイスカウトにおける一貫性教育の最終段階。大学などに設置された団でローバースカウトから参加することも可能です。地域社会への奉仕、国際交流などさまざまな分野に自主的に取り組み、社会の一員としての自覚と責任をもって活動します。



なろう。一人前に。



活動の幅がどんどん広がっていく！  
小学校低学年のうち、自分の住んでいる地域が主な活動場所です。年齢が上がるにつれ、キャンプなどの宿泊を伴う活動や国内外の大会への参加など、より広いフィールドに出て、自分の興味関心を広げたり、スキルアップやさまざまなことに挑戦したりと、活動の幅が広がっていきます。

【ボーイスカウトって何？】

- ・ボーイスカウトは、世界的な青少年教育活動。
- ・目指すは、より良き社会人の育成。
- ・「ちかい」と「おきて」の実践を基盤とし「班制教育」「進歩制度」「野外活動」を通じ、一貫したプログラムに基づいて行う教育活動。

【何歳から参加出来るの？】

**ビーバースカウト (BVS)** 小学1年生～小学2年生  
みんなと仲良く遊ぶ、自然にたしむ、楽しみや喜びを分かちあうことをねらいとし、さまざまなことにチャレンジする活動です。

**カブスカウト (CS)** 小学3年生～小学5年生  
自分のことは自分でする。みんなでルールを作って仲良く遊ぶ、自然や社会とふれあうことを目標に、自立心や創造力を身につけます。

**ボーイスカウト (BS)** 小学6年生～中学3年生  
「班」というグループの中で、それぞれが自分の役割を持ち、協力して活動。野外活動の中で「リーダーシップ」「協調性」「社会性」を育みます。奉仕活動を積極的に行うことで「役に立つことの大切さ」を学びます。

**ベンチャースカウト (VS)** 中学3年生9月～18歳  
高校生年代を対象として、高度な野外活動への挑戦、関心をもったさまざまな課題や問題について、個人はチームで考えて行動・活動します。

**ローバースカウト (RS)** 18歳以上～25歳以下  
自身がそれまでに得た体験や知識、技能を基に、「社会や世界の課題」に挑戦。他の人々に「奉仕」することで自らの成長に繋げ、将来の目的や社会との関わりについて考え、行動します。

【ボーイスカウト運動は多くのボランティアに支えられています】

- ・地域で活動する組織の基本は「団」。団を運営する「団委員会」が活動の方針や予算を決め、地域の協力者や保護者によって組織された「育成会」が団を財政的に支えています。
- ・活動の指導に当たる指導者は、保護者などを中心とするボランティア。職業や年齢、知識や技能、経験は異なりますが、皆、ボーイスカウトに関する知識や技能等を学ぶ研修を受け活動しています。

【活動の応援・支援をしたいのですが...】

- ・年に数回、スカウトセミナーを開催しております。ボーイスカウト運動を理解し、応援していただく為のセミナーとなっております。
- 詳しくは、宮城県連盟事務局までお問い合わせ下さい。

宮城県連盟問い合わせフォームはこちらから

体験・入団、指導者になってみたい  
支援・応援したいなどの問い合わせ  
も受け付けております。

# 【第18回日本スカウトジャンボリー 宮城サテライト 情報】

## 南蔵王サテライト会場のプログラムについて プログラム部 小山 猛



南蔵王サテライト会場では場内プログラムと場外プログラムを実施します。

場内プログラムは3種のスカウトスキル『火起こし』、『班旗立て』、『手旗信号リレー』を全国共通のルールで日本一を競います。日頃、訓練した成果を発揮するよい機会です。

5泊6日の長期野営を体験することもプログラムの一つです。不便な生活を楽しみながら快適なキャンプサイトにするために日々の改善に取り組みましょう。ゲートや食器乾燥棚などの野営工作物作りにもチャレンジしましょう。

場外プログラムは、南蔵王サテライト会場独自のプログラムで8月7日に実施する蔵王トレッキングです。

山形県側の地蔵山頂駅から地蔵岳、熊野岳、馬の背を經由して刈田岳へ、そこから大黒天駐車場まで歩きます。熊野岳からは、左手に蔵王のシンボルであるお釜を見ながら歩き、また、太平洋まで見渡せるすばらしい眺望を楽しむことができます。火山活動によって形成された蔵王の雄大な自然を満喫して欲しいと思います。下山後には温泉に入る楽しみもあります。

### 【目指せ！日本一！ 日本一のプログラムとは？】

#### ① 日本一プログラムの競技は3つ

- 1) 「我が旗かざし・班旗立て」
- 2) 「火を絶やすな・火起こし」
- 3) ジョン・ブラン「手旗信号リレー」

#### ② ジャンボリー参加申込時に エントリー！

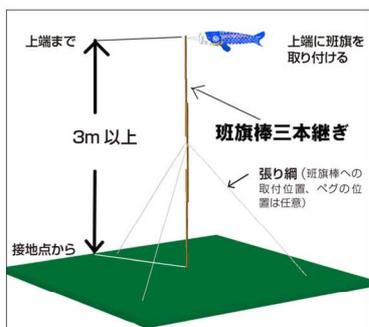
参加はボーイスカウト限定  
参加単位は「班」、プログラムへの参形態は「単独班」もしくは「合同班」で。人数は5名～8名。

#### ③ 「日本一」となった班には 特別記章が！

班員全員、日本連盟100周年式典で「ジャンボリー日本一 記章」が授与されます。

#### 「我が旗かざし・班旗立て」

・棒をつなぎ合わせて、基準の高さに到達する時間を競います。



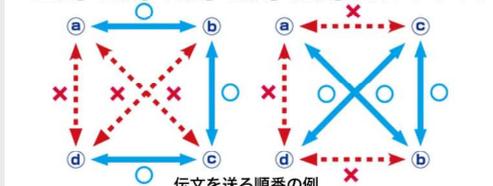
#### 「火を絶やすな・火起こし」

- ・用意された材料で、かまどを作り持参した薪で火起こしをします。
- ・「自然の樹木」を薪・焚き付けにして、マッチ2本以内で火をつけ、火を育て、上部に張った麻なわを焼き切る時間を競います。



#### 「ジョン・ブラン」手旗信号リレー

- ・伝文を手旗信号により、発信スカウトから(2箇所の中継bcを経て)、ゴールdのスカウトに送り届ける競技。早く・正確にかつ確実に送受信する時間を競います。
- ・手旗信号はボーイスカウトスカウト・ハンドブック・ベーシック P.322-325に載っている手旗・文字形象表より「濁点」「半濁点」「長音」「問符」記号の中から10文字、他に手旗信号を行うための「起信」「応信」「終信」「解信」「消信」も使われます。



**ボーイスカウトとあそぼう！**

**自然体験あそび**

第18回 日本スカウトジャンボリー 宮城サテライト会場 開催中  
親子で『焚き火』を楽しもう！！  
2022年8月7日(日曜日)

場所：南蔵王野営場(国立花山青少年自然の家 南蔵王野営場)

みんな、野営場で思いっきり遊ぶことはありますか？  
しぜんの中にはワクワク楽しいことがいっぱい！  
わたしたちボーイスカウトは、いつもしぜんの中でいろんなことを楽しみながら学んでいます。  
ぜひ、たくさんのお友だちといっしょに参加しよう！

日程：8月7日(日曜日)  
①午前の部 10:00～11:30  
②午後の部 14:00～15:30

場所：南蔵王野営場(国立花山青少年自然の家 南蔵王野営場)  
対象：小学校1年生～6年生と保護者のみ

主催：日本ボーイスカウト宮城県連盟  
後援：宮城県教育委員会

### 第18回日本スカウトジャンボリー宮城サテライト会場にて

## 「火起こし」や「ロープ結び」 ボーイスカウトを体験してみませんか！

開催日 8月7日(日)

- ① 午前の部 集合 10時～ 解散 11時30分
- ② 午後の部 集合 14時～ 解散 15時30分

集合場所 南蔵王野営場 第一駐車場

〒989-0731 宮城県白石市福岡深谷白萩山39

参加対象 小学1年生～小学6年生と保護者

定員 午前の部 20家族、午後の部20家族 定員になり次第、締め切りとなります

費用 子ども一人 500円

持ち物 軍手、水筒、活動しやすい服装

申し込み 令和4年7月5日(火)～ QRコードよりお申し込み下さい。

連絡先 日本ボーイスカウト宮城県連盟事務局 電話:022-355-6265

火曜・水曜・金曜 10時～15時にご連絡ください

感染対策などの留意事項は、申し込みページからご案内しております。



お詫び) スカウトみやぎ第57号 印刷版において、最終ページ「ボーイスカウト宮城県連盟 連盟長(宮城県知事)表敬」の中、隼スカウト 仙台第2団 ベンチャースカウト 後さんの氏名が間違っておりました。  
誤) 後 美咲 → 正) 後 海咲 お詫びして、訂正させていただきます。

■編集後記 ボーイスカウトの魅力は、アウトドア！募金活動！などの活動だけでない事を知っていますか？「パトローリングシステム」という年齢の近い仲間と異年齢の小グループで活動すること。「バッジシステム」という、ひとりひとりの興味・得意分野に合わせた挑戦科目があること。「各年齢層に合わせたプログラム」が一貫して行われていること。

ボーイスカウトには、家庭や学校で体験出来ない学びがたくさんあります。こども達の参加はもちろん。保護者のみなさん。活動に興味のあるみなさん。いっしょに参加しませんか！

体験参加、活動支援・応援については、日本ボーイスカウト宮城県連盟事務局にお問い合わせ下さい。(表紙記事、6頁ポスター、7頁リーフレットの画像は、ボーイスカウト日本連盟より提供いただきました。)

■発行日 令和4年7月1日

■発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟  
〒985-0841 多賀城市鶴ヶ谷1丁目4番1号  
(宮城県多賀城分庁舎)

電話 022-355-6265

■発行人 日本ボーイスカウト宮城県連盟

理事長 日下 清

■編集人 日本ボーイスカウト宮城県連盟  
広報委員会 委員長 佐竹孝喜